

H.25.6.15号

平成25年6月15日発行
発行：株式会社 柳川合同
http://www.ygu.co.jp



安全運転研修を受講しました。

運輸安全マネジメントの教育計画にもとづき、5月26日(日)に、おなが自動車学校にて安全運転研修を行いました。当日は20名のドライバーさんが参加。丸一日に渡り、お疲れ様でした。

《午前の部》

【講義】運転時の心構え、飲酒運転の危険性、KYトレーニング、エコドライブのテクニックなど。

《午後の部》

【適正検査】実技体験(追突事故検証、日常点検、夜間検証…等)

丸一日に渡り、皆さまお疲れ様でした。

【受講者の感想】

「夜間検証では普段見えているが、夜になって見えなくなる事や危険がたくさんあるという事が分かった。今後は自分の運転を気をつけることと、周りにその事を教えてあげたいと思いました。」

「自分の運転を見直すいい機会となりました。知識だけでなく、実践や実技をしたので、大変分かりやすかったです。」

「トラックの危険性が改めてわかりました。」

「日常点検は知らない事もあったので、大変ためになった」



24年度決算報告及び25年経営計画発表会

6月8日(土)、24年度決算報告及び25年経営計画発表会を行いました。取引先金融機関様、トラックディーラー様、燃料販売会社様、労務・保険関係の皆様等にお集まりいただきました。この形の報告会を行うようになって、今回で5回目を数えます。スタッフには緊張の一日となります。代表の緊張感も伝わります。そして今回も無事報告を終えることができました。25年度の目標達成にむけて、またその先の目標にむけて前進していきます。

皆様、お集りいただきありがとうございます



経営社長のあいさつです



数値発表する河野主任です



司会の森主任です



熱血！共配中！

柳川合同では、共配に力をいれています!!
そして、もっと力をいれなければなりません!!

福岡県南エリア、佐賀県東部エリア、熊本県北部エリアは毎日トラックを走らせております。定期的に配送する案件も、1回だけの案件でも是非お問い合わせください。

《注意点》

- お預かり当日の納品はいたしかねます。前日までにお持込み又は集荷させていただく段取りとなります。
 - 積合せ便のため、時間指定はお受けできませんが、事前にお届け時間帯をお伝えすることは可能です。
 - ドライバー1名でのお届けとなります。
- ※その他、商品のお届けに関することは何でもお問い合わせください。最適な方法を提案させていただきます。

《担当：古賀博義、則松、森》



毎月5の付く日! メールマガジン配信中! 登録まだの方! 柳川合同のホームページより登録お願いします! めざしてます! 登録者数1000人!

〜運輸安全マネジメント〜

柳川合同では、安全に対する対策として、運輸安全マネジメントという活動を実施しています。

◆その全体目標として3点目標を掲げています。

- 1.バックする時は降りて確認する
- 2.車間距離は4秒以上あげる
- 3.一時停止では完全停止する。という目標です。今回は、その運輸安全マネジメントの一環として、ドライバーを16班に分け、それぞれの班が心掛ける目標を決めました。各班が積極的に運行上の問題点、気づきを発見し、改善していくために何をすべきか、独自の目標をより具体的掲げることによって安全運転に対する意識の向上と目標の明確化が期待できることと思われまます。

◆16班の目標

- 〈1班〉歩行者にやさしい運転をする
- 〈2班〉脇見をしない!
- 〈3班〉周りの状況に気を配り、落ちついて運転する
- 〈4班〉地道に堅実な仕事をし、安全運転で頑張ります
- 〈5班〉1.イエローストップを確実にします2.青信号になっても左右を見て走る
- 〈6班〉1.現場に入ることが多いので、安全確認(特にバックする時は、一度降りて確認する)
2.安全についてミーティングする
- 〈7班〉人にやさしい3S運転を実行するSEE(見る)SLOW(減速)STOP(止まる)
- 〈8班〉イエローストップ 黄色信号で止まれるゆとりのある運転をする スピードは控えめに!
- 〈9班〉急がず、慌てずおちついてハンドルを切る!
- 〈10班〉バック時は窓を開け、ハザードランプを点滅させる
- 〈11班〉1.バックしている人を見たら、誘導する2.車間距離を開けて急減速をなくす
- 〈12班〉1.体調管理をしっかりする! 2.情報共有の徹底(現場での注意など)
- 〈13班〉運転中や荷扱いで危険個所を発見した場合は、みんなで情報共有!
- 〈14班〉脇見運転をせず、運転に集中しチームワークにて声を掛け合って頑張ります。
- 〈15班〉スピードを控える。焦らず仕事を。気づいたことを報告する。個人宅に配達する時は十分注意する
- 〈16班〉出発の時重点3項目を呼称する(小さい声でも)乗車中危険なことやヒヤッとした事があつたら、ミーティングの時に報告する(鳥栖営業所週一ミーティングをする)



【各班の班長さんからのコメント一部】

- 田中 誠 班長…「どんな事故でも事故は事故、交通事故のほか商品事故などあらゆる事故のゼロを目指す心構えで運転をしています。」
- 澤村 栄治 班長…「安全運転をする上での心構え、慌てずゆっくり運転しています。」
- 吉田 浩 班長…「いつも初心を忘れず運行することを心掛けています。」
- 塚本 幸隆 班長…「人を思いやる気持ちを第一に運転しています。」

●江崎 真次 班長…「無理をしない、心の余裕をもった運転を心掛けています。特に狭い道のバック時、カーブになっている時、後方車両や人、モノに十分注意して運転しています。」

●岡田 和高 班長…「目標を達させる上での心掛けは、危険な個所を発見したらメモを取ったり、同じ配送経路を通過するドライバーに直接電話することで、密な情報共有を心掛けています。自身の運転で心掛けているところは、"かもしれない"運転。いきなり横から人が飛び出してくるかもしれない、狭い道で電線が飛び出ているかもしれない、など危険予測を立てることで、事故を未然に防ぐ心掛けをしています。」

●田島 春光 班長…「目標を達させる上での心掛けは、危険な個所を発見したらメモを取ったり、同じ配送経路を通過するドライバーに直接電話することで、密な情報共有を心掛けています。自身の運転で心掛けているところは、"かもしれない"運転。いきなり横から人が

飛び出してくるかもしれない、狭い道で電線が飛び出ているかもしれない、など危険予測を立てることで、事故を未然に防ぐ心掛けをしています。」

●田中 淳 班長…「余裕のある行動、余裕のある運転をするよう心掛けています。」

数あるコメントの中で、特に気持ちや行動に「余裕を持つこと」というキーワードが多いことに気づきました。いつも出来ているはずの行動を、急がなくてという気持ちの焦りや、きっと大丈夫だろうという慢心から、その瞬間だけ見逃した瞬間に事故は起こるのかもしれない。この運輸安全マネジメントをはじめ、弊社では2012年4月から2013年3月の期間で、同前年比、事故全体の34%減少を達成しました。今度も、運輸安全マネジメントを初めとした様々な活動の中で、現場の視点を重視した安全に対する意識と認識を強化しつつ、事故0の目標を目指します。
(インタビュー：下河)

